

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農産物安全課
 担当名：安全生産・有機担当
 内線：4057

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N76	安全安心農産物確保対策推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費	
事業期間	平成13年度～	根拠法令	検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方 (原子力災害対策本部)	針路		02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	2, 3, 11
				分野施策		0204	食の安全・安心の確保	SDGsターゲット	2-4, 3-9, 11-6
1 事業概要	<p>農産物生産工程管理指導に必要な水等の汚染状況把握、化学物質等による農産物への影響回避技術の開発、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の県産農産物等への影響調査を実施し、安全で安心できる農産物の供給を確保する。</p> <p>ア 農産物生産工程管理指導における汚染リスクの把握 $\Delta 380$千円 イ 農産物への影響回避技術の開発 $\Delta 145$千円 ウ 原発事故に係る農畜産物影響調査事業 $\Delta 1,980$千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 農産物生産工程管理指導における汚染リスクの把握 1,440千円 農産物等に付着している大腸菌等の汚染状況把握 イ 化学物質等による農産物への影響回避技術の開発 1,263千円 農産物への影響回避技術の開発、外部専門家との意見交換 ウ 原発事故に係る農畜産物影響調査事業 4,704千円 県産農産物等の安全性を確認するため、放射性物質の分析調査を実施</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 農産物生産工程管理指導における汚染リスクの把握 水質検査 16検体、大腸菌検査 80検体 イ 化学物質等による農産物への影響回避技術の開発 農産物への影響回避技術の開発に係る研究課題 3課題、外部専門家との意見交換 1回 ウ 原発事故に係る農畜産物影響調査事業 農産物 25検体、林産物 70検体、水産物 20検体、畜産物 40検体、基準値超過分 288検体 ※ 厚生労働省が各都道府県に対し、ガイドライン「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方(原子力災害対策本部策定)」に基づき、適切な検査計画を策定して検査を実施するよう求めている。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>より安全で安心できる農産物の供給を確保することが可能となるとともに、放射性物質の影響について情報を公表することにより県民の安心感を確保する。 また、安全性・品質の付加価値化で差別化を図ることなどによって、県産農産物の消費拡大が促進される。</p> <p>(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>化学物質等による農産物への影響回避技術の開発では、学識経験者(3名)から研究テーマについて指導・助言を得ている。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア、イ 経費節減による減額 ウ 調査検体数の減少に伴う減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 2,505$							$\Delta 2,505$	4,902
現計額	7,407							7,407	

事業内訳書

事業名	安全安心農産物確保対策推進事業		
単位事業名	農産物生産工程管理指導における汚染リスクの把握	予算額	△ 380千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△380	—	
合計	△380	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△15	—	執行節減によるサンプリング等に係る旅費の減
需用費	△160	—	執行節減による消耗品費の減
役務費	△205	—	執行節減による水質検査費の減
合計	△380	—	

単位事業名	化学物質等による農産物への影響回避技術の開発	予算額	△ 145千円
-------	------------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△145	—	
合計	△145	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△6	—	執行節減による意見交換に係る旅費の減
需用費	△139	—	執行節減による消耗品費の減
合計	△145	—	

単位事業名	原発事故に係る農畜産物影響調査事業	予算額	△ 1,980千円
-------	-------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,980	—	
合計	△1,980	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△42	—	調査検体数の減少による検体採取に係る旅費の減
需用費	△667	—	調査検体数の減少による消耗品費の減
役務費	△1,271	—	調査検体数の減少による分析手数料の減
合計	△1,980	—	